

国民健康保険・協会けんぽ 保健福祉事務所管轄区域別 医療費、特定健診結果【概要版】

(平成30年度分)

目的

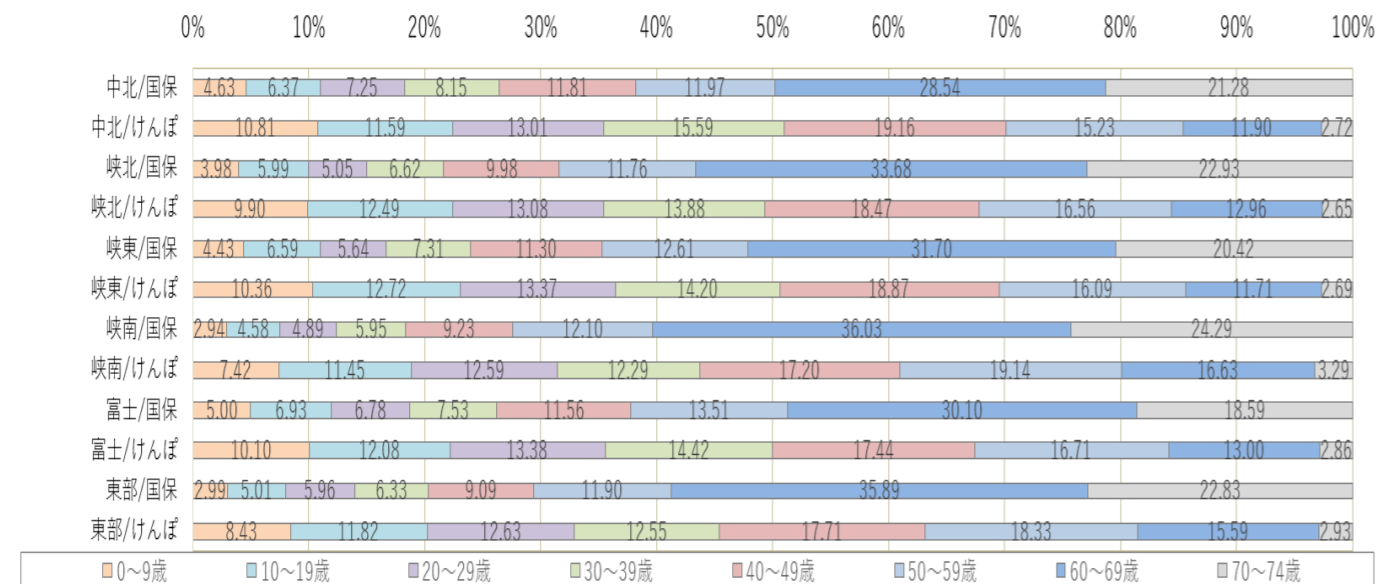
全住民の一部である国保加入者だけでなく、協会けんぽ加入者も含めて保健福祉事務所管轄区域別に医療費・特定健診の受診状況を分析し、地域全体の健康課題を把握するために本分析を実施しました。

1. 加入者の状況

●国民健康保険・協会けんぽ加入者数

保健所名	保険	加入者数									構成比
		0~9歳	10~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~74歳	合計	
中北保健所管内	国民健康保険	3,280	4,515	5,141	5,776	8,370	8,485	20,229	15,081	70,877	35.5
	協会けんぽ	11,176	11,979	13,447	16,114	19,804	15,743	12,305	2,812	103,379	37.3
中北保健所・ 峡北支所管内	国民健康保険	1,500	2,259	1,903	2,495	3,759	4,433	12,693	8,640	37,682	18.9
	協会けんぽ	4,862	6,134	6,423	6,816	9,070	8,133	6,366	1,300	49,103	17.7
峡東保健所管内	国民健康保険	1,621	2,411	2,064	2,672	4,132	4,611	11,592	7,470	36,573	18.3
	協会けんぽ	4,936	6,060	6,370	6,767	8,991	7,670	5,580	1,282	47,655	17.2
峡南保健所管内	国民健康保険	368	574	613	745	1,156	1,516	4,515	3,044	12,531	6.3
	協会けんぽ	1,223	1,886	2,074	2,024	2,834	3,154	2,741	542	16,478	5.9
富士・東部保健所管内 (富士)	国民健康保険	1,138	1,579	1,545	1,714	2,633	3,076	6,855	4,234	22,774	11.4
	協会けんぽ	3,448	4,124	4,567	4,921	5,951	5,704	4,438	977	34,129	12.3
富士・東部保健所管内 (東部)	国民健康保険	581	976	1,160	1,232	1,770	2,316	6,984	4,443	19,462	9.7
	協会けんぽ	2,225	3,118	3,333	3,312	4,672	4,836	4,114	773	26,383	9.5
県計	国民健康保険	8,488	12,314	12,426	14,634	21,820	24,437	62,868	42,912	199,899	
	協会けんぽ	27,869	33,301	36,216	39,953	51,322	45,239	35,543	7,686	277,128	

年齢階級別構成割合

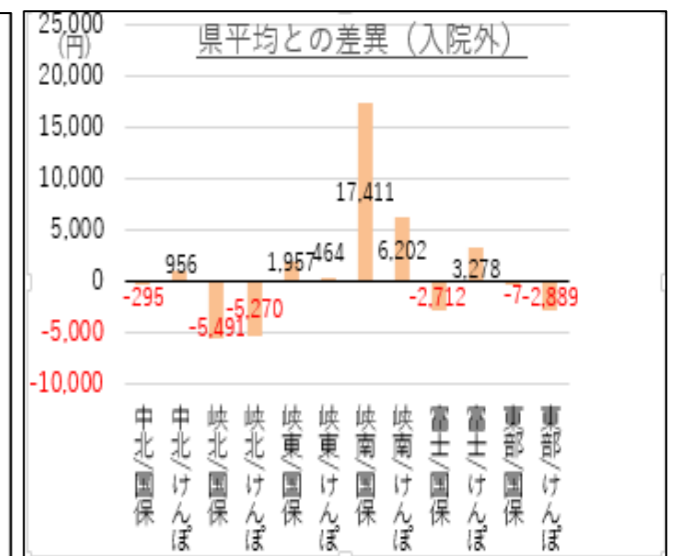
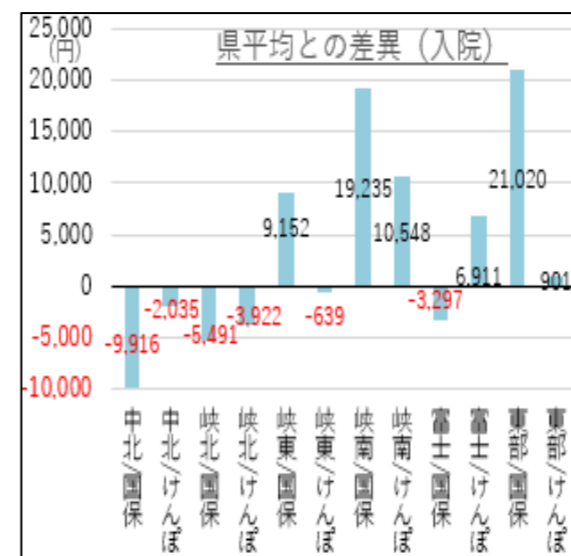


- ・地域により差はありますが、国保は60歳以上の割合が国保加入者全体の5割~6割を占めています。60歳以上の割合が最も高い地域は、峡南保健所管内です。
- ・協会けんぽは、20歳代~50歳代の働き盛りの世代が、協会けんぽ加入者全体の6割程度を占めています。
- ・20歳未満の子どもの割合は、国保は1割、協会けんぽは2割と協会けんぽのほうが高くなっています。

2. 医療費の状況

●加入者一人当たり医療費

保健所名	保険	加入者			一人当たり医療費				
		入院	入院外	合計	0	100,000	200,000	300,000	400,000
中北保健所管内	国民健康保険	116,862	189,144	306,006	[Bar chart]				
	協会けんぽ	47,695	106,552	154,246	[Bar chart]				
	国保・けんぽ合計	76,243	140,913	217,156	[Bar chart]				
中北保健所・ 峡北支所管内	国民健康保険	121,287	183,948	305,235	[Bar chart]				
	協会けんぽ	45,808	100,325	146,133	[Bar chart]				
	国保・けんぽ合計	78,581	136,634	215,215	[Bar chart]				
峡東保健所管内	国民健康保険	135,930	191,396	327,326	[Bar chart]				
	協会けんぽ	49,091	106,059	155,150	[Bar chart]				
	国保・けんぽ合計	86,798	143,113	229,911	[Bar chart]				
峡南保健所管内	国民健康保険	146,013	206,850	352,864	[Bar chart]				
	協会けんぽ	60,278	111,798	172,076	[Bar chart]				
	国保・けんぽ合計	97,313	152,857	250,170	[Bar chart]				
富士・東部保健所管内 (富士)	国民健康保険	123,481	186,727	310,208	[Bar chart]				
	協会けんぽ	56,641	108,873	165,514	[Bar chart]				
	国保・けんぽ合計	83,392	140,032	223,424	[Bar chart]				
富士・東部保健所管内 (東部)	国民健康保険	147,798	189,433	337,230	[Bar chart]				
	協会けんぽ	50,632	102,707	153,338	[Bar chart]				
	国保・けんぽ合計	91,880	139,523	231,404	[Bar chart]				
県平均	国民健康保険	126,778	189,439	316,217	[Bar chart]				
	協会けんぽ	49,730	105,595	155,326	[Bar chart]				
	国保・けんぽ合計	82,181	141,011	223,192	[Bar chart]				



- ・一人当たり医療費が最も高い地域は峡南保健所管内で、次に富士・東部保健所管内(東部)です。
- ・峡南保健所管内は国保・協会けんぽともに、入院・入院外の両方が県平均を上回っています。
- ・富士・東部保健所管内(東部)地域は、国保の入院医療費が大きく県平均を上回っています。

3. 特定健診の受診状況

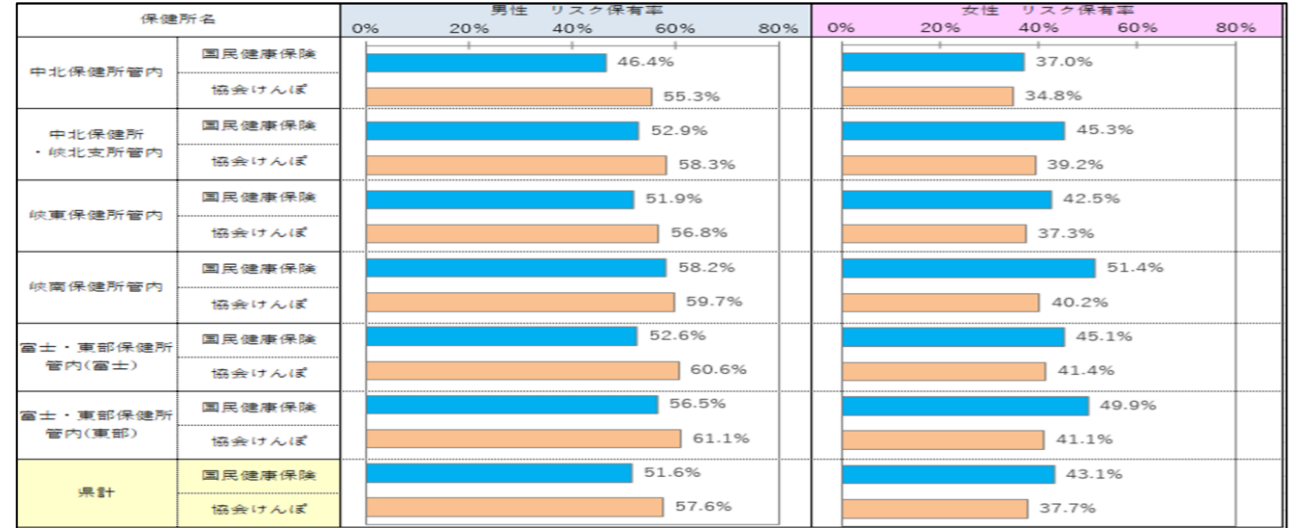
① 特定健診受診率

中北保健所		中北保健所・峡北支所		峡東保健所		峡南保健所		富士・東部保健所(富士)		富士・東部保健所(東部)	
国保	協会けんぽ	国保	協会けんぽ	国保	協会けんぽ	国保	協会けんぽ	国保	協会けんぽ	国保	協会けんぽ
41.1%	61.2%	52.2%	64.1%	48.9%	63.6%	58.1%	68.3%	39.0%	60.0%	45.4%	57.0%

県平均	
国保	協会けんぽ
46.0%	62.0%

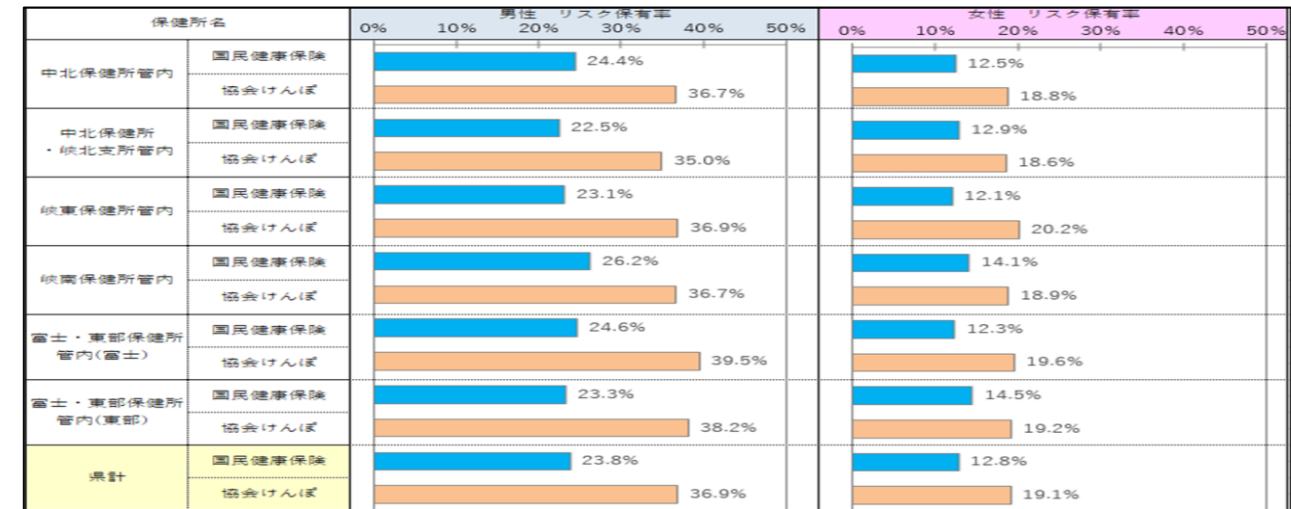
- ・協会けんぽの受診率は6割前後となっており、いずれの地域でも国保の受診率を上回っています。
- ・国保の受診率は、地域によりバラつきがあります。
- ・国保・協会けんぽともに、峡南保健所管内の受診率が最も高くなっています。

② 血圧リスク保有率 (最高血圧: 130mmHg以上の人の割合)



- ・血圧リスク保有率は、国保・協会けんぽともに 女性より男性のほうが高い傾向があります。
- ・協会けんぽと国保の血圧リスク保有率を比較すると、男性は協会けんぽが高く、女性は国保が高いです。
- ・地域別に見ると、国保では男性・女性ともに 峡南保健所管内と富士・東部保健所(東部)管内が高いです。
- ・協会けんぽでは、男性・女性ともに 富士・東部保健所管内が高いです。

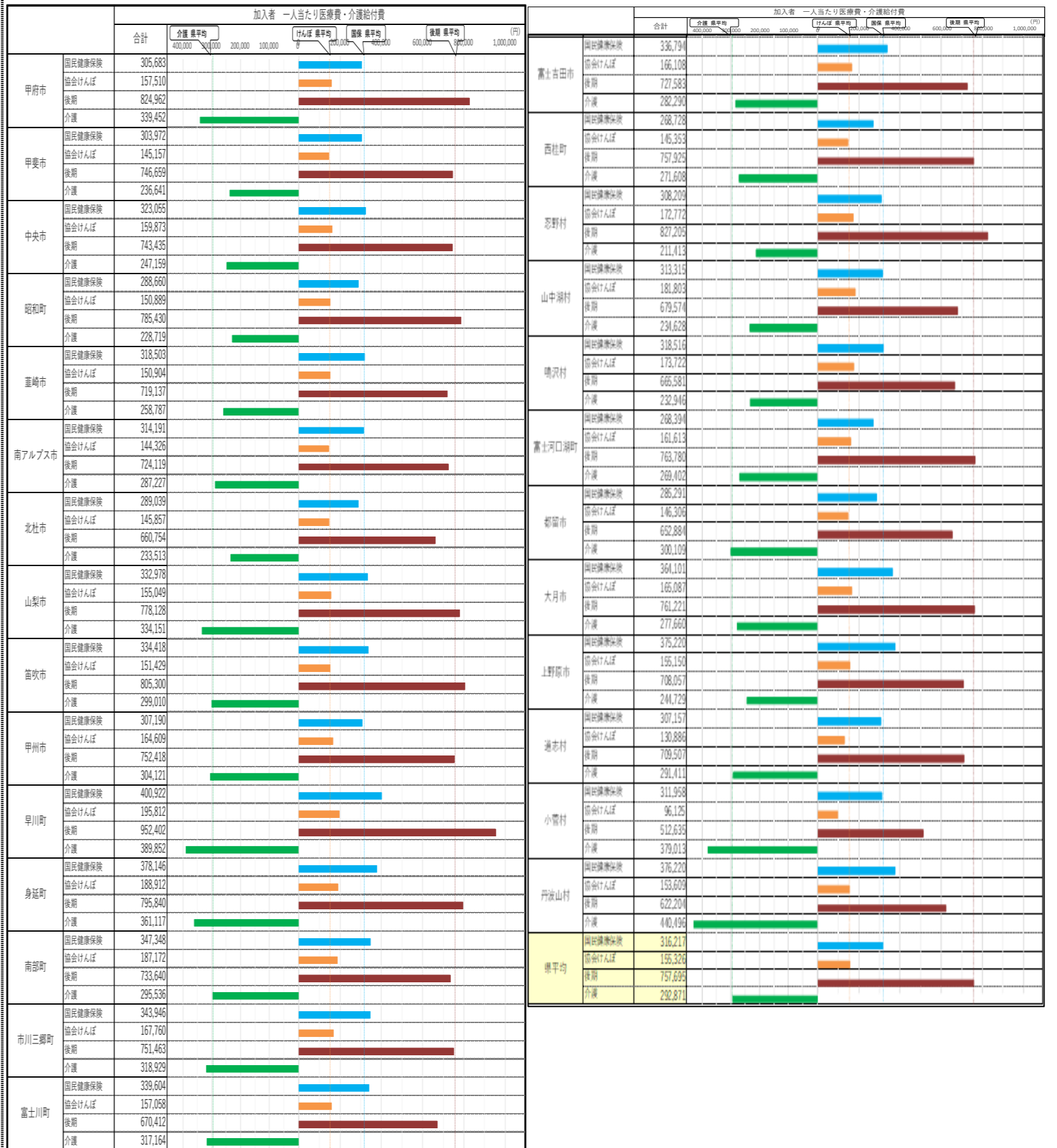
③ 脂質リスク保有率 (中性脂肪: 150mg/dl以上の人の割合)



- ・脂質リスク保有率は、国保・協会けんぽともに 女性より男性のほうが高い傾向があります。
- ・協会けんぽと国保の脂質リスク保有率を比較すると、男性・女性ともに協会けんぽのほうが高いです。
- ・地域別に見ると、国保では男性は峡南保健所管内、女性には富士・東部保健所管内(東部)が高いです。

4. 医療費・介護給付費の比較

●市町村別 一人当たり医療費(国民健康保険・協会けんぽ・後期)・介護給付費



- ・一人当たり医療費が最も高い市町村は早川町で、国保・後期ともに県内で最も高い医療費となっています。
- ・一人当たり介護給付費が最も高い市町村は、丹波山村です。

国民健康保険・協会けんぽ 保健福祉事務所管轄区域別
医療費、特定健診結果（平成30年度分）

山梨県保険者協議会

注: 国保連合会の資料は国保データベース(KDBシステム)に基づく。

協会けんぽは「平成30年度協会けんぽ加入者 保健福祉事務所管内別医療費、健診受診状況について」(協会けんぽ作成)に基づく。

各保健福祉事務所の管轄する市町村は以下のとおり

中北保健福祉事務所: 甲府市、甲斐市、中央市、昭和町

中北保健福祉事務所-峡北支所管内: 韮崎市、南アルプス市、北杜市

峡東保健福祉事務所: 山梨市、笛吹市、甲州市

峡南保健福祉事務所: 市川三郷町、早川町、身延町、南部町、富士川町

富士・東部保健福祉事務所(富士): 富士吉田市、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町

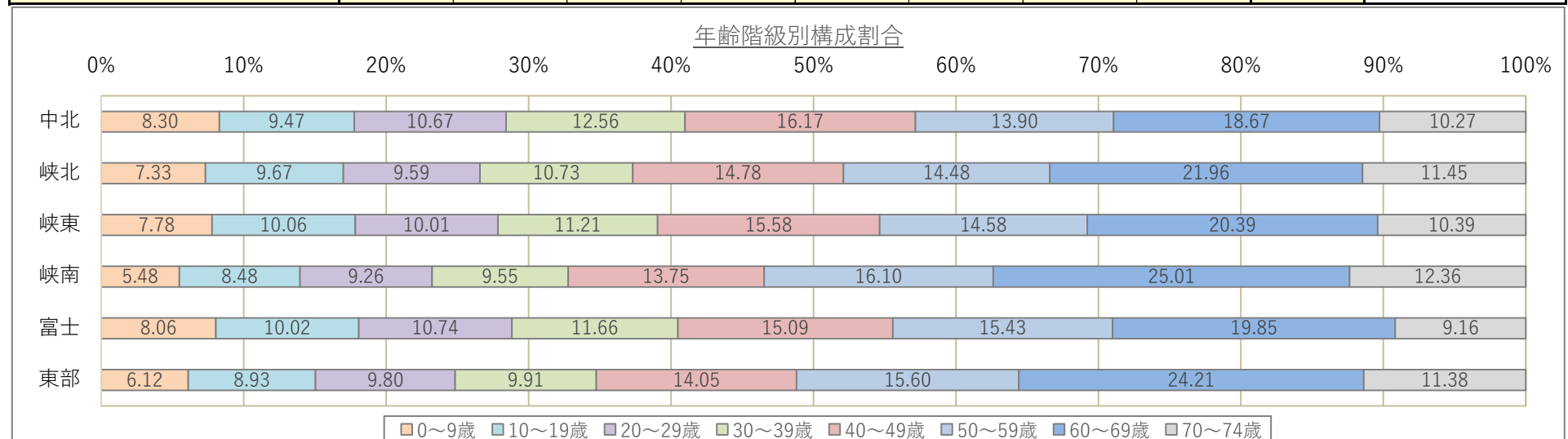
富士・東部保健福祉事務所(東部): 都留市、大月市、上野原市、道志村、小菅村、丹波山村

加入者状況（平成30年度平均）

保健福祉事務所管轄区域別 国民健康保険・協会けんぽ加入者合計

※協会けんぽ加入者数は年度平均で算出

保健所名	加入者数									構成比
	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	合計	
中北保健所管内	14,456	16,494	18,588	21,890	28,174	24,228	32,534	17,893	174,256	36.5
中北保健所 ・ 峡北支所管内	6,362	8,393	8,326	9,311	12,829	12,566	19,059	9,940	86,785	18.2
峡東保健所管内	6,557	8,471	8,434	9,439	13,123	12,281	17,172	8,752	84,228	17.7
峡南保健所管内	1,591	2,460	2,687	2,769	3,990	4,670	7,256	3,586	29,009	6.1
富士・東部保健所管内（富士）	4,586	5,703	6,112	6,635	8,584	8,780	11,293	5,211	56,903	11.9
富士・東部保健所管内（東部）	2,806	4,094	4,493	4,544	6,442	7,152	11,098	5,216	45,845	9.6
県計	36,357	45,615	48,642	54,587	73,142	69,676	98,411	50,598	477,027	



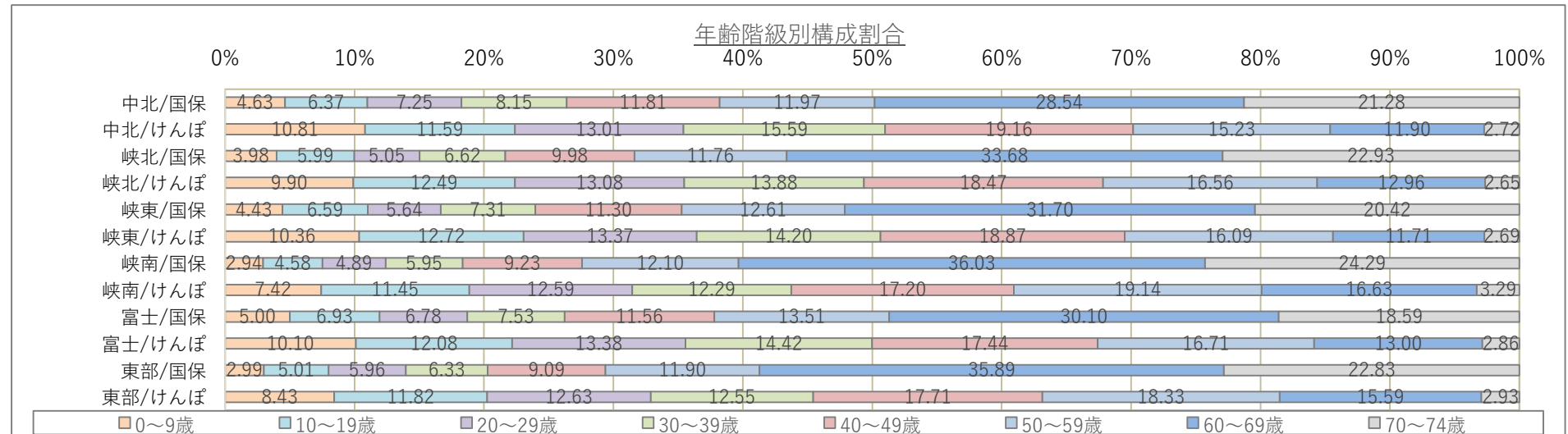
国保・協会けんぽ加入者合計のうち、4割近くが中北保健所管内（甲府市・甲斐市・中央市・昭和町）に居住しています。峡南保健所管内と富士・東部保健所管内（東部）は、20歳未満の子どもが少なく、60歳代・70歳代が多い地域です。

加入者状況（平成30年度平均）

保健福祉事務所管轄区域別 国民健康保険・協会けんぽ加入者数（健康保険別）

※協会けんぽ加入者数は年度平均で算出

保健所名	保険	加入者数									構成比
		0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	合計	
中北保健所管内	国民健康保険	3,280	4,515	5,141	5,776	8,370	8,485	20,229	15,081	70,877	35.5
	協会けんぽ	11,176	11,979	13,447	16,114	19,804	15,743	12,305	2,812	103,379	37.3
中北保健所 ・峡北支所管内	国民健康保険	1,500	2,259	1,903	2,495	3,759	4,433	12,693	8,640	37,682	18.9
	協会けんぽ	4,862	6,134	6,423	6,816	9,070	8,133	6,366	1,300	49,103	17.7
峡東保健所管内	国民健康保険	1,621	2,411	2,064	2,672	4,132	4,611	11,592	7,470	36,573	18.3
	協会けんぽ	4,936	6,060	6,370	6,767	8,991	7,670	5,580	1,282	47,655	17.2
峡南保健所管内	国民健康保険	368	574	613	745	1,156	1,516	4,515	3,044	12,531	6.3
	協会けんぽ	1,223	1,886	2,074	2,024	2,834	3,154	2,741	542	16,478	5.9
富士・東部保健所 管内（富士）	国民健康保険	1,138	1,579	1,545	1,714	2,633	3,076	6,855	4,234	22,774	11.4
	協会けんぽ	3,448	4,124	4,567	4,921	5,951	5,704	4,438	977	34,129	12.3
富士・東部保健所 管内（東部）	国民健康保険	581	976	1,160	1,232	1,770	2,316	6,984	4,443	19,462	9.7
	協会けんぽ	2,225	3,118	3,333	3,312	4,672	4,836	4,114	773	26,383	9.5
県計	国民健康保険	8,488	12,314	12,426	14,634	21,820	24,437	62,868	42,912	199,899	
	協会けんぽ	27,869	33,301	36,216	39,953	51,322	45,239	35,543	7,686	277,128	

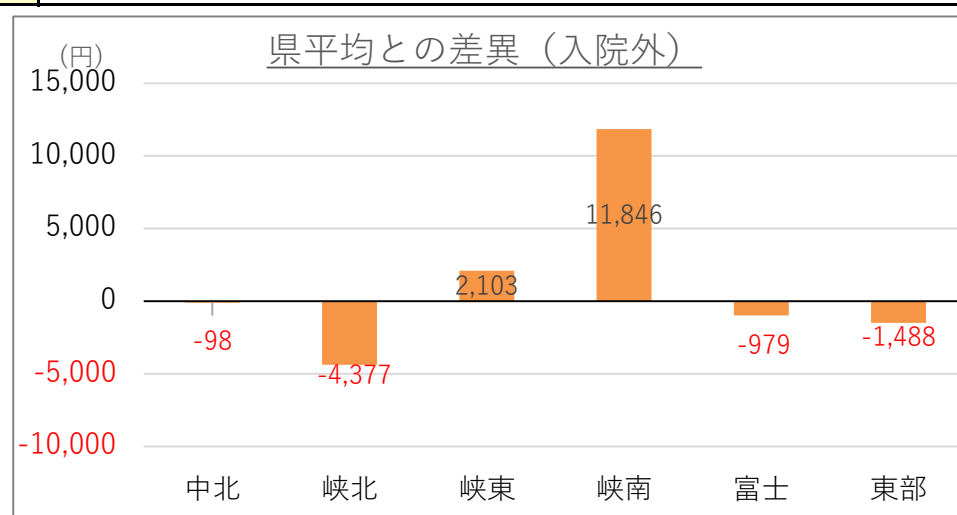
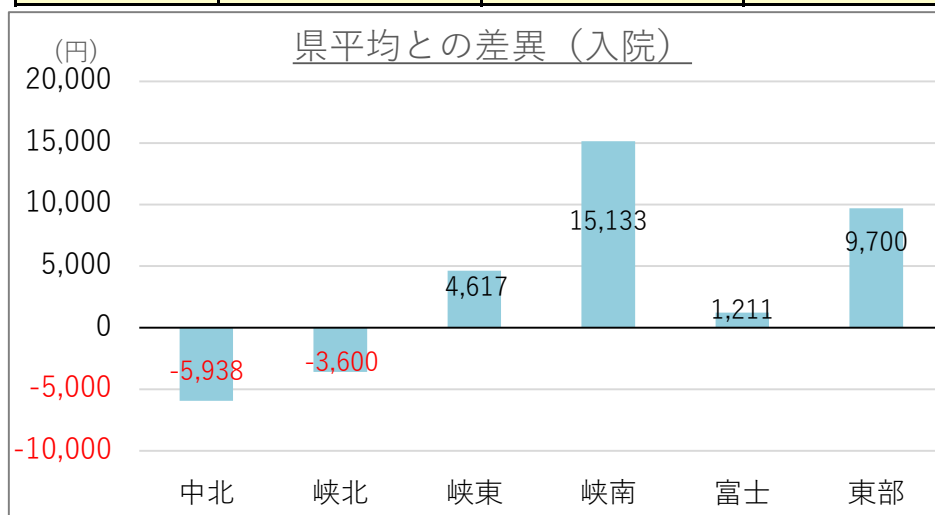


地域により差はありますが、国保は60歳以上の割合が国保加入者全体の5割～6割を占めています。協会けんぽは、20歳代～50歳代の働き盛りの世代が、協会けんぽ加入者全体の6割程度を占めています。20歳未満の子どもの割合は、国保は1割、協会けんぽは2割と協会けんぽのほうが高くなっています。

加入者一人当たり医療費（平成30年度）

保健福祉事務所管轄区域別 一人当たり医療費（国民健康保険・協会けんぽ加入者合計）

	加入者 一人当たり医療費			0 100,000 200,000 300,000 (円)			
	入院	入院外	合計	[Bar Chart Scale]			
中北保健所管内	76,243	140,913	217,156	[Bar]			
中北保健所 ・ 峡北支所管内	78,581	136,634	215,215	[Bar]			
峡東保健所管内	86,798	143,113	229,911	[Bar]			
峡南保健所管内	97,313	152,857	250,170	[Bar]			
富士・東部保健 所管内（富士）	83,392	140,032	223,424	[Bar]			
富士・東部保健 所管内（東部）	91,880	139,523	231,404	[Bar]			
県平均	82,181	141,011	223,192	[Bar]			

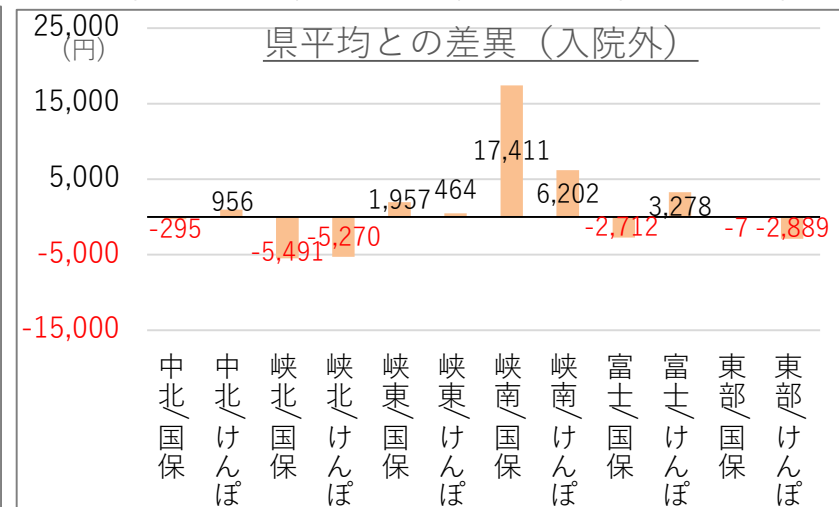
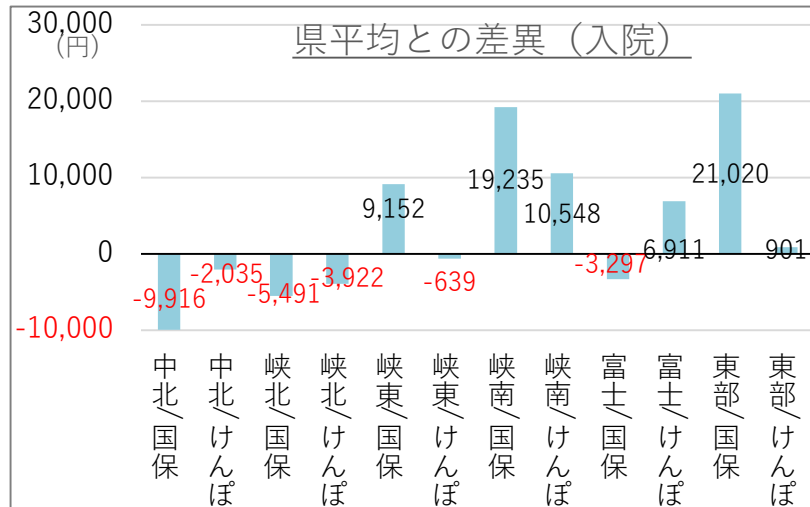


一人当たり医療費の合計が最も高い地域は峡南保健所管内で、次に富士・東部保健所管内（東部）となっています。峡南保健所管内は入院・入院外ともに県平均を大きく上回っています。一方、東部地域は入院は県平均より高いものの、入院外は県平均を下回っており、入院に医療費がかかっていることがわかります。入院と入院外のどちらに医療費がかかっているかは、地域により差があります。

加入者一人当たり医療費（平成30年度）

保健福祉事務所管轄区域別 一人当たり医療費（国民健康保険・協会けんぽ加入者別）

		加入者 一人当たり医療費							
		入院	入院外	合計	0	100,000	200,000	300,000	400,000
中北保健所管内	国民健康保険	116,862	189,144	306,006					
	協会けんぽ	47,695	106,552	154,246					
中北保健所・峡北支所管内	国民健康保険	121,287	183,948	305,235					
	協会けんぽ	45,808	100,325	146,133					
峡東保健所管内	国民健康保険	135,930	191,396	327,326					
	協会けんぽ	49,091	106,059	155,150					
峡南保健所管内	国民健康保険	146,013	206,850	352,864					
	協会けんぽ	60,278	111,798	172,076					
富士・東部保健所管内（富士）	国民健康保険	123,481	186,727	310,208					
	協会けんぽ	56,641	108,873	165,514					
富士・東部保健所管内（東部）	国民健康保険	147,798	189,433	337,230					
	協会けんぽ	50,632	102,707	153,338					
県平均	国民健康保険	126,778	189,439	316,217					
	協会けんぽ	49,730	105,595	155,326					

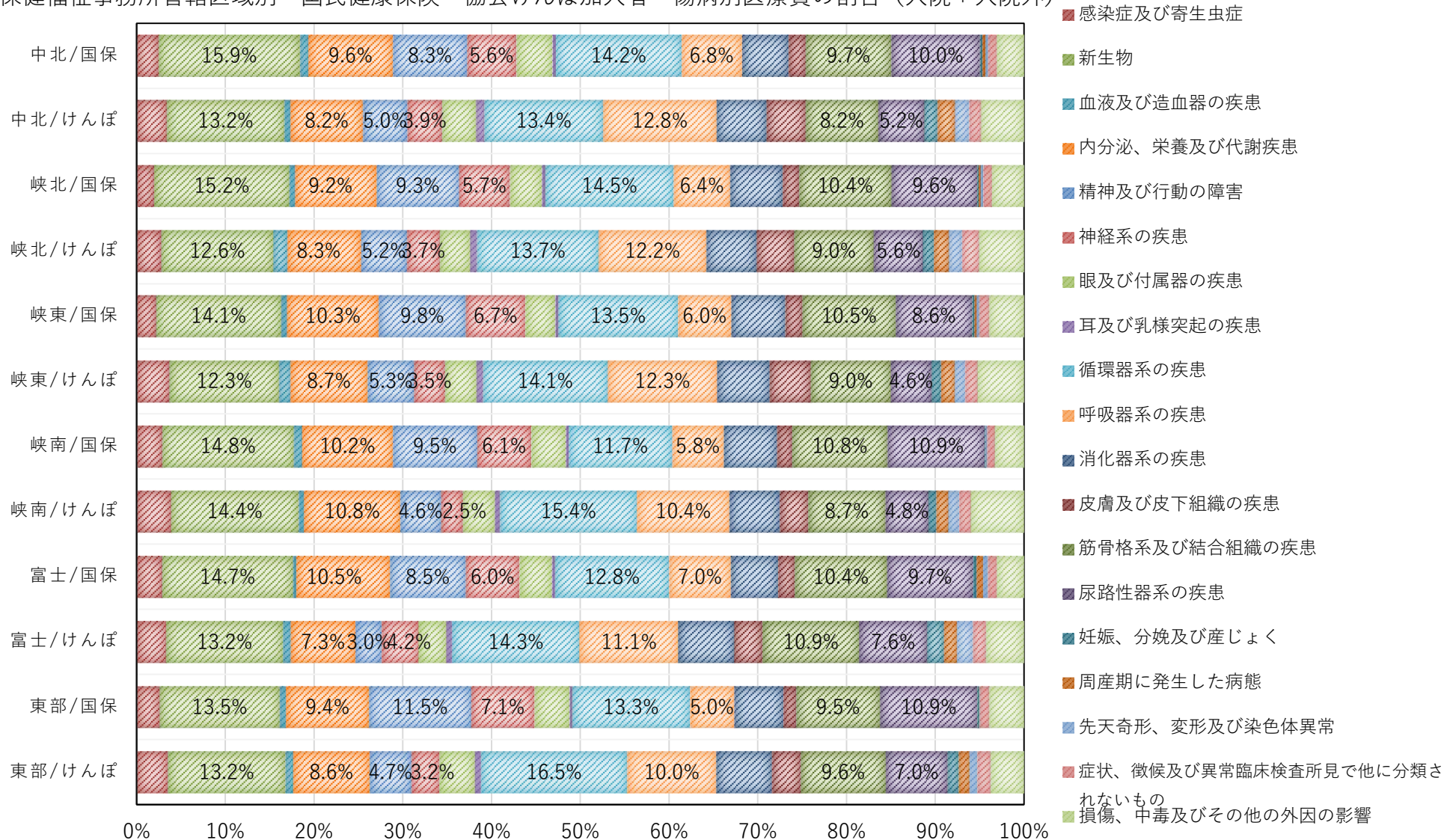


一人当たり医療費が最も高いのは峡南保健所管内の国保で、最も低いのは中北保健所・峡北支所管内の協会けんぽです。前頁では、富士・東部保健所管内（東部）の入院の医療費の高さが目立っていましたが、国保と協会けんぽを比較すると国保の入院医療費が高いことが分かります。

傷病別医療費（入院＋入院外）の割合（平成30年度）

保健福祉事務所管轄区域別 国民健康保険・協会けんぽ加入者 傷病別医療費の割合（入院＋入院外）

※主な疾病大分類のみ表示



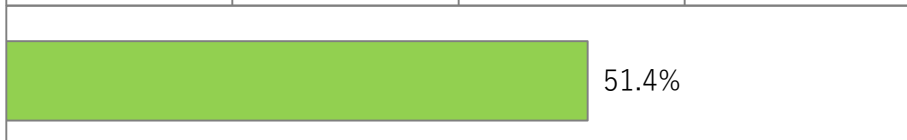






国保、協会けんぽともに、「新生物」と「循環器系の疾患」の医療費の割合が高くなっています。

国保と協会けんぽで割合に差がある疾患が、「精神及び行動の障害」「神経系の疾患」「呼吸器系の疾患」「尿路性器系の疾患」です。

そのうち、「精神及び行動の障害」「神経系の疾患」「尿路性器系の疾患」の3つは国保のほうが高く、「呼吸器系の疾患」は協会けんぽのほうが割合が高くなっています。

特定健診受診状況（平成30年度）

保健福祉事務所管轄区域別 特定健診受診者数（国民健康保険・協会けんぽ加入者合計）

保健所名	40歳以上被保険者		受診者の割合				
	対象者数	受診者	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内	98,363	50,598					
中北保健所 ・ 峡北支所管内	51,956	30,053					
峡東保健所管内	49,222	27,511					
峡南保健所管内	18,577	11,735					
富士・東部保健所管内(富士)	32,445	16,234					
富士・東部保健所管内(東部)	28,398	14,546					
県計	278,961	150,677					

県平均を上回っている地域は、中北保健所・峡北支所、峡東保健所、峡南保健所管内で、県内で最も高い地域は峡南保健所管内です。

特定健診受診状況（平成30年度）

保健福祉事務所管轄区域別 特定健診受診者数（国民健康保険・協会けんぽ加入者別）

保健所名		40歳以上被保険者		受診者の割合				
		対象者数	受診者	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内	国民健康保険	47,722	19,622	41.1%				
	協会けんぽ	50,641	30,976	61.2%				
中北保健所 ・峡北支所管内	国民健康保険	27,215	14,201	52.2%				
	協会けんぽ	24,741	15,852	64.1%				
峡東保健所管内	国民健康保険	25,704	12,563	48.9%				
	協会けんぽ	23,518	14,948	63.6%				
峡南保健所管内	国民健康保険	9,338	5,422	58.1%				
	協会けんぽ	9,239	6,313	68.3%				
富士・東部保健 所管内(富士)	国民健康保険	15,376	5,989	39.0%				
	協会けんぽ	17,069	10,245	60.0%				
富士・東部保健 所管内(東部)	国民健康保険	14,167	6,436	45.4%				
	協会けんぽ	14,231	8,110	57.0%				
県計	国民健康保険	139,522	64,233	46.0%				
	協会けんぽ	139,439	86,444	62.0%				

国保は地域により受診率のばらつきが大きいです。協会けんぽは地域により多少の差はありますが、およそ6割の受診率となっています。国保・協会けんぽともに、峡南保健所管内の受診率が最も高くなっています。

特定健診受診状況（平成30年度）

保健福祉事務所管轄区域別 メタボ保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者合計）

保健所名	男性 リスク保有率					女性 リスク保有率					
	0%	10%	20%	30%	40%	50%	0%	10%	20%	30%	40%
中北保健所管内	23.8%					6.0%					
中北保健所 ・ 峡北支所管内	23.5%					7.2%					
峡東保健所管内	25.2%					6.7%					
峡南保健所管内	26.0%					7.7%					
富士・東部保健所管内(富士)	26.0%					6.8%					
富士・東部保健所管内(東部)	26.2%					6.9%					
県計	24.6%					6.6%					

メタボ保有率は女性より男性のほうが高く、女性の約4倍の保有率となっています。男性では峡南保健所と富士・東部保健所管内、女性では峡南保健所と中北保健所・峡北支所管内のメタボ保有率が高くなっています。

特定健診受診状況（平成30年度）


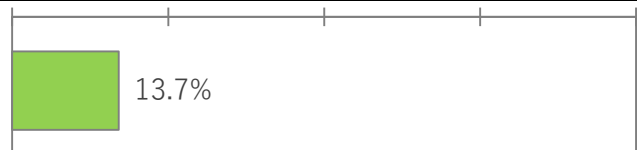










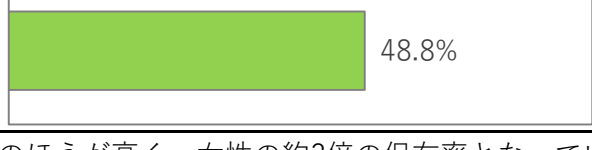
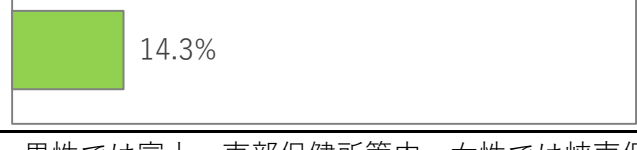
保健福祉事務所管轄区域別 メタボ保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者別）

保健所名		男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
		0%	10%	20%	30%	40%	50%	0%	10%	20%	30%
中北保健所管内	国民健康保険	26.0%					7.4%				
	協会けんぽ	22.5%					4.9%				
中北保健所 ・ 峡北支所管内	国民健康保険	24.7%					8.7%				
	協会けんぽ	22.4%					5.5%				
峡東保健所管内	国民健康保険	27.9%					8.2%				
	協会けんぽ	23.0%					5.2%				
峡南保健所管内	国民健康保険	27.6%					9.3%				
	協会けんぽ	24.6%					5.9%				
富士・東部保健 所管内(富士)	国民健康保険	29.3%					8.7%				
	協会けんぽ	24.2%					5.3%				
富士・東部保健 所管内(東部)	国民健康保険	26.8%					8.6%				
	協会けんぽ	25.6%					4.8%				
県計	国民健康保険	26.6%					8.2%				
	協会けんぽ	23.2%					5.2%				

協会けんぽより国保のほうがメタボ保有率が高い傾向があります。地域別に見ると、国保では男性は富士・東部保健所（富士）管内、女性は峡南保健所管内が最もメタボ保有率が高くなっています。協会けんぽでは、男性は富士・東部保健所（東部）管内、女性は峡南保健所管内が最もメタボ保有率が高くなっています。

特定健診受診状況（平成30年度）

保健福祉事務所管轄区域別 腹囲リスク保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者合計）

保健所名	男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
	0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内										
中北保健所 ・ 峡北支所管内										
峡東保健所管内										
峡南保健所管内										
富士・東部保健所管内(富士)										
富士・東部保健所管内(東部)										
県計										

腹囲リスク保有率は女性より男性のほうが高く、女性の約3倍の保有率となっています。男性では富士・東部保健所管内、女性では峡南保健所管内の腹囲リスク保有率が高くなっています。

特定健診受診状況（平成30年度）

保健福祉事務所管轄区域別 腹囲リスク保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者別）

保健所名		男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
		0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
中北保健所・峡北支所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
峡東保健所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
峡南保健所管内	国民健康保険										
	協会けんぽ										
富士・東部保健所管内(富士)	国民健康保険										
	協会けんぽ										
富士・東部保健所管内(東部)	国民健康保険										
	協会けんぽ										
県計	国民健康保険										
	協会けんぽ										

国保と協会けんぽの腹囲リスク保有率を比較すると、両者で大きな差はありません。男性では国保が高い地域と協会けんぽが高い地域の両方が混在しています。女性ではわずかに国保が高くなっています。地域別に見ると、国保では男性・女性ともに富士・東部保健所（富士）管内が最もメタボ保有率が高くなっています。協会けんぽでは、男性は富士・東部保健所（東部）管内、女性は峡南保健所管内が最もメタボ保有率が高くなっています。

特定健診受診状況（平成30年度）

保健福祉事務所管轄区域別 血圧リスク保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者合計）

保健所名	男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
	0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内	52.1%					35.7%				
中北保健所 ・ 峡北支所管内	55.8%					42.4%				
峡東保健所管内	54.6%					39.9%				
峡南保健所管内	59.0%					46.0%				
富士・東部保健所管内(富士)	57.7%					43.1%				
富士・東部保健所管内(東部)	59.0%					45.9%				
県計	55.1%					40.3%				

血圧リスク保有率は女性より男性のほうが高く、女性の約1.3倍の保有率となっています。男性では峡南保健所と富士・東部保健所管内、女性では峡南保健所と富士・東部保健所（東部）管内が高くなっています。

特定健診受診状況（平成30年度）

保健福祉事務所管轄区域別 血圧リスク保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者別）

保健所名		男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
		0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内	国民健康保険	46.4%					37.0%				
	協会けんぽ	55.3%					34.8%				
中北保健所 ・峡北支所管内	国民健康保険	52.9%					45.3%				
	協会けんぽ	58.3%					39.2%				
峡東保健所管内	国民健康保険	51.9%					42.5%				
	協会けんぽ	56.8%					37.3%				
峡南保健所管内	国民健康保険	58.2%					51.4%				
	協会けんぽ	59.7%					40.2%				
富士・東部保健所 管内(富士)	国民健康保険	52.6%					45.1%				
	協会けんぽ	60.6%					41.4%				
富士・東部保健所 管内(東部)	国民健康保険	56.5%					49.9%				
	協会けんぽ	61.1%					41.1%				
県計	国民健康保険	51.6%					43.1%				
	協会けんぽ	57.6%					37.7%				

協会けんぽと国保の血圧リスク保有率を比較すると、男性は協会けんぽが高く、女性は国保が高いです。地域別に見ると、国保では男性・女性ともに峡南保健所と富士・東部保健所（東部）管内が高いです。協会けんぽでは男性・女性ともに富士・東部保健所管内が高いです。

特定健診受診状況（平成30年度）

保健福祉事務所管轄区域別 国民健康保険加入者 特定健診結果（糖代謝リスク保有率）

保健所名	男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
	0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内	41.0%					26.1%				
中北保健所 ・ 峡北支所管内	45.5%					30.1%				
峡東保健所管内	42.1%					25.2%				
峡南保健所管内	42.9%					27.6%				
富士・東部保健 所管内(富士)	38.7%					22.6%				
富士・東部保健 所管内(東部)	42.5%					27.0%				
県計	42.3%					26.7%				

保健福祉事務所管轄区域別 協会けんぽ加入者 特定健診結果（糖代謝リスク保有率）

保健所名	男性 リスク保有率					女性 リスク保有率					
	0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%	
中北保健所管内	20.4%					8.9%					※国保と協会けんぽでは、血糖のリスク判定方法が異なります。 国保：空腹時血糖100mg/dl以上に該当した場合、リスクありと判定 協会けんぽ：①空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ②空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり →①・②のいずれかに該当でリスクありと判定
中北保健所 ・ 峡北支所管内	20.0%					9.3%					
峡東保健所管内	20.7%					9.6%					
峡南保健所管内	22.8%					9.6%					
富士・東部保健 所管内(富士)	21.0%					8.7%					
富士・東部保健 所管内(東部)	22.1%					8.7%					
県計	20.7%					9.2%					

糖代謝リスク保有率は、女性より男性のほうが高い傾向にあります。地域別に見ると国保では、男性・女性ともに中北保健所・峡北支所管内が高いです。協会けんぽでは、男性は峡南保健所と富士・東部保健所（東部）管内が高く、女性は峡東保健所と峡南保健所管内が高いです。

特定健診受診状況（平成30年度）

保健福祉事務所管轄区域別 脂質リスク保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者合計）

保健所名	男性 リスク保有率					女性 リスク保有率					
	0%	10%	20%	30%	40%	50%	0%	10%	20%	30%	40%
中北保健所管内	29.2%					15.9%					
中北保健所 ・ 峡北支所管内	25.8%					15.6%					
峡東保健所管内	26.6%					16.1%					
峡南保健所管内	26.8%					16.4%					
富士・東部保健所管内(富士)	30.2%					16.3%					
富士・東部保健所管内(東部)	28.9%					16.7%					
県計	28.0%					16.1%					

脂質リスク保有率は女性より男性のほうが高く、女性の約1.7倍の保有率となっています。、男性では富士・東部保健所と中北保健所管内、女性では富士・東部保健所と峡南保健所管内が高くなっています。

特定健診受診状況（平成30年度）

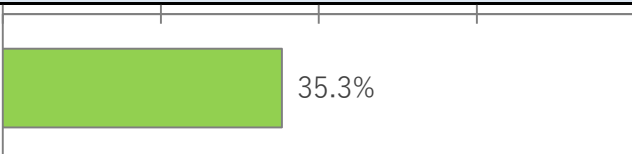
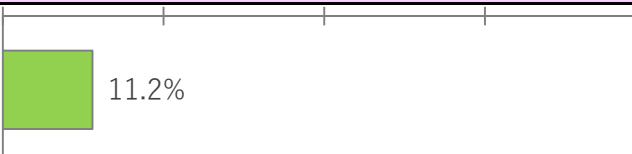
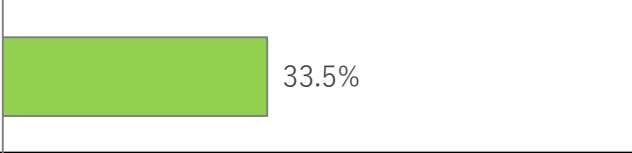

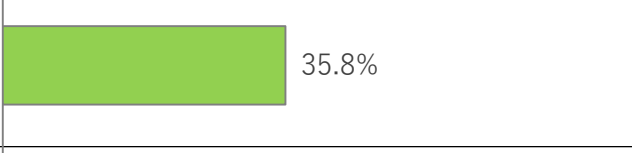

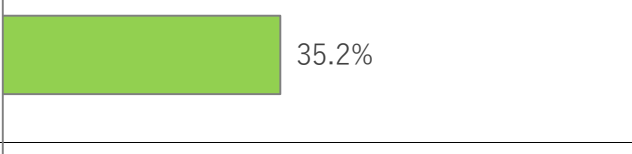

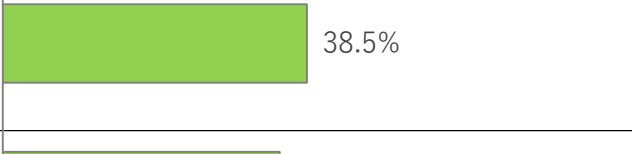

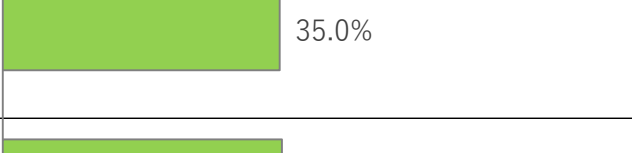

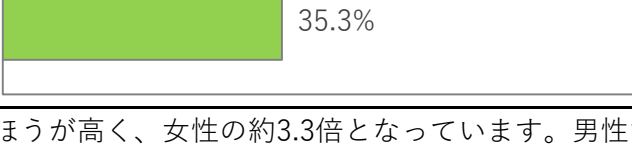
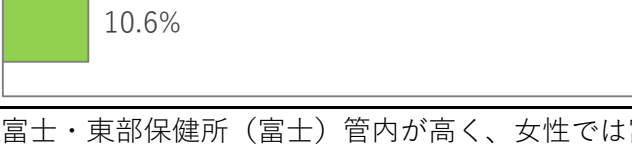
保健福祉事務所管轄区域別 脂質リスク保有率（国民健康保険・協会けんぽ加入者別）

保健所名		男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
		0%	10%	20%	30%	40%	50%	0%	10%	20%	30%
中北保健所管内	国民健康保険	24.4%					12.5%				
	協会けんぽ	36.7%					18.8%				
中北保健所 ・峡北支所管内	国民健康保険	22.5%					12.9%				
	協会けんぽ	35.0%					18.6%				
峡東保健所管内	国民健康保険	23.1%					12.1%				
	協会けんぽ	36.9%					20.2%				
峡南保健所管内	国民健康保険	26.2%					14.1%				
	協会けんぽ	36.7%					18.9%				
富士・東部保健 所管内(富士)	国民健康保険	24.6%					12.3%				
	協会けんぽ	39.5%					19.6%				
富士・東部保健 所管内(東部)	国民健康保険	23.3%					14.5%				
	協会けんぽ	38.2%					19.2%				
県計	国民健康保険	23.8%					12.8%				
	協会けんぽ	36.9%					19.1%				

協会けんぽと国保を比較すると、男性・女性ともに協会けんぽのほうが高いです。地域別に見ると国保では、男性は峡南保健所管内、女性は富士・東部保健所管内（東部）が高いです。協会けんぽでは、男性は富士・東部保健所管内（富士）、女性は峡東保健所管内が高いです。

特定健診受診状況（平成30年度）

保健福祉事務所管轄区域別 喫煙者の割合（国民健康保険・協会けんぽ加入者合計）

保健所名	男性 リスク保有率					女性 リスク保有率				
	0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%	60%	80%
中北保健所管内										
中北保健所 ・ 峡北支所管内										
峡東保健所管内										
峡南保健所管内										
富士・東部保健所管内(富士)										
富士・東部保健所管内(東部)										
県計										

喫煙者の割合は女性より男性のほうが高く、女性の約3.3倍となっています。男性では富士・東部保健所（富士）管内が高く、女性では富士・東部保健所（富士）と峡東保健所管内が高くなっています。

特定健診受診状況（平成30年度）

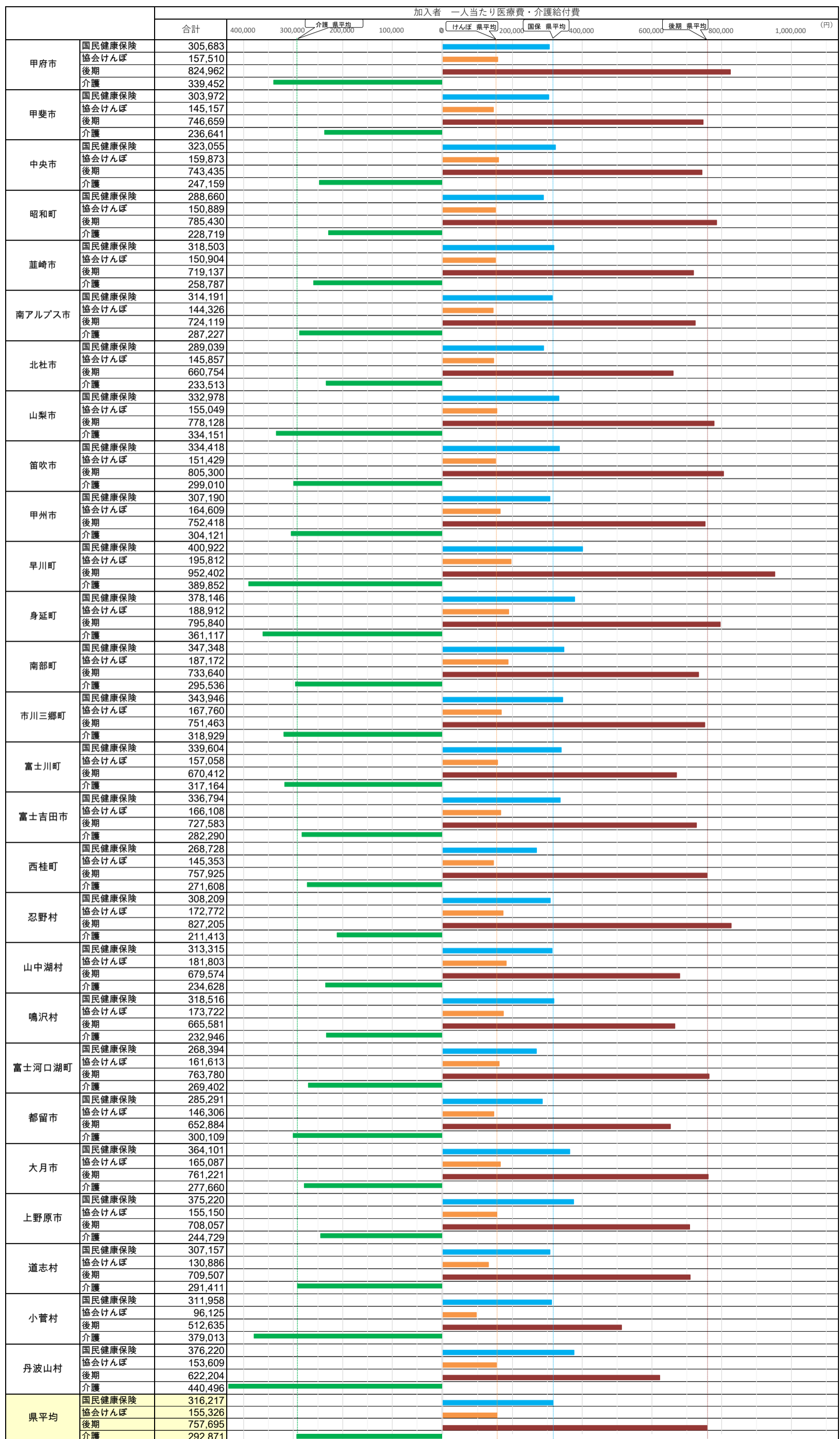
保健福祉事務所管轄区域別 喫煙者の割合（国民健康保険・協会けんぽ加入者別）

保健所名		男性 リスク保有率				女性 リスク保有率			
		0%	20%	40%	60%	80%	0%	20%	40%
中北保健所管内	国民健康保険	23.8%				6.7%			
	協会けんぽ	42.5%				15.1%			
中北保健所 ・峡北支所管内	国民健康保険	24.5%				5.2%			
	協会けんぽ	41.4%				13.6%			
峡東保健所管内	国民健康保険	26.3%				6.9%			
	協会けんぽ	44.1%				17.0%			
峡南保健所管内	国民健康保険	26.8%				5.5%			
	協会けんぽ	44.3%				13.2%			
富士・東部保健 所管内(富士)	国民健康保険	28.8%				6.4%			
	協会けんぽ	44.1%				16.3%			
富士・東部保健 所管内(東部)	国民健康保険	24.7%				5.8%			
	協会けんぽ	44.1%				15.6%			
県計	国民健康保険	25.3%				6.2%			
	協会けんぽ	43.0%				15.2%			

協会けんぽと国保で比較すると、男性・女性ともに協会けんぽのほうが高いです。地域別で見ると国保では、男性は富士・東部保健所（富士）管内、女性は峡東保健所管内が高くなっています。協会けんぽでは、男性は峡南保健所、女性は峡東保健所管内が高くなっています。

加入者一人当たり医療費・介護給付費（平成30年度）

市町村別 一人当たり医療費（国民健康保険・協会けんぽ・後期）・介護給付費



一人当たり医療費が最も高い市町村は早川町で、国保・後期ともに県内で最も高い医療費となっています。

一人当たり介護給付費が最も高い市町村は、丹波山村です。

●増加する医療費への対応

高齢化や医療技術の高度化による医療費の増加は、国保・社保の共通の課題となっています。医療費適正化のため、国保と社保で協力して被保険者1人1人の意識を変えるよう取り組む必要があります。

●特定健診の受診の必要性

特定健診受診率が低い地域は、地域の健康課題が把握しにくい状況にあるとともに、被保険者における疾病の重症化を招く恐れがあるため、国保・社保が連携して特定健診の受診を推進し早期に適切な保健指導や医療を受ける必要があります。